



ふくろうの共生の森に移植された 「樹齢60年桜」のメンテナンスを行いました

ポカポカ陽気の晩春、60年桜の経過診断とメンテナンスに立ち会いました。勇ましく木に登って一本一本の枝の状態を小島樹木医が診断。桜の枝は、みな生きていました。ただしそれは幹の中に溜め込んだ栄養（いわば貯金）で生き延びており、芽吹いた葉が光合成を始めて、養分や根の成長を促すホルモンを体内におくり、根も育っていくのだそうです。枝だけ伸びても力が尽きてしまうのだと教えていただきました。

植物は奥が深いです。森の先住木たちは風などで枯れた枝がたくさんあり利用者さんのお散歩コースとしてこのままでは危険です。佐々木 知幸樹木医に丁寧に確認していただき、危ない個所への注意喚起の養生テープ巻きを手伝いました。足元には昨年は目立たなかったスミレやフデリンドウが咲いています。桜を迎えて森を整備したおかげで、下草も豊かになりました。

「イルミネーションや盆踊りの提灯など桜に負担がかかることはまだ禁止ですよ」と両樹木医。

しっかりと育つことを願い満開となる日を楽しみにもうしばらく待つことにしましょう。



社会福祉法人 心友会
しいのみ園 施設長
福谷 章子



2022年BBQについて

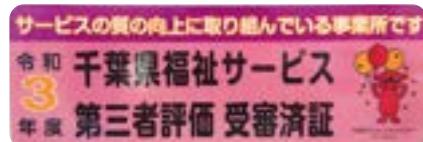
ともたかだ 令和2年 第三者評価認定済

令和4年度のBBQ大会はコロナウイルスの影響により、小規模のグループに分け、ソーシャルディスタンスやアルコール消毒など様々な感染対策を講じて、無事に開催する事が出来ました。保護者会の大松様、仙波様にも焼き場や会場設営等でお手伝いいただきBBQ大会をスムーズに進行する事ができました。利用者の皆様には今年もくじ引きやお肉、アイス等の食事を提供いたしました。どのグループの皆様も多くの笑顔を見る事が出来、今回この計画を担当する事が出来て良かったなと感じております。



倉元 和司
介護福祉士
保育士

こころの誉第三者評価認定



「しいのみ園こころの誉」は、千葉県福祉サービス第三者評価受審済証

審し、2022年1月5日に評価確定事業所となりました。日々利用者様の特性に合わせた支援や能力に応じた活動プログラムを行っていますが、今回第三者評価を受審し、その点を高く評価して頂いた事、大変嬉しく思いました。今回、ご指摘を頂いた点は、次年度より実行できるようにしたいと考えております。質の高いサービス提供を目指して、地域に根差したよりよい事業所作りを行っていきたいと思います。



長谷川 由佳
介護福祉士

公益財団法人 JKA競輪補助事業について



令和2年度の「公益財団法人JKA競輪補助事業」において送迎車（福祉車両キャラバン41号車）の補助を頂き、新車が納車されました。

10人乗り車両の為、コロナ禍でも車内でゆとりを持ち乗車ができる、添乗職員の配置や安心・安全に送迎や余暇活動に使用することができます。しいのみ園スタッフからも「送迎サービスがより安心するものになった」等、多数の感謝の声も聞かれています。

これからも様々な場面で使用していくたいと思っております。



橋本 太陽
介護福祉士
保育士

令和4年
8 / 1発行
第18号

ふくろう通信

発行／社会福祉法人 心友会 しいのみ園グループ 理事長 武田 昇
〒266-0003 千葉市緑区高田町1953番地1 E-Mail info@shinyukai.jp
TEL.043-291-2941 FAX.043-291-2181 URL https://www.shinyukai.jp/



ホームページを
ご覧ください

法人の基本理念 親亡き後の子供たちのため、国際社会、地域社会で人間らしく、安心・安全・共生できる心豊かな施設づくり。



働きやすい職場づくりと
利用者の皆様が暮らしやすい
環境の整備を進めています。

特集 仕事と子育ての両立、
魅力ある職場づくり。

しいのみ園開所 20周年 SHIINOMIEN 20th ANNIVERSARY!

多くの皆様に支えられ、2022年4月1日にしいのみ園は、開所から20周年を迎えることができました。

心友会は、日本福祉施設士会会員です。「福祉QC」活動を主体に「福祉サービスの質の向上」に取り組んでいます。

管理者ご挨拶

サステナブルな 地域共生社会を目指して!

今年度より地域統括管理責任者となりました、高見正です。
心友会も、今年で20周年を迎えることができました。本当に感謝、感謝です。地域に支えられ、
利用者様、保護者様、職員が一体となって作り上げてきた20年。これからは～100年さらにそ
の先へ続く法人を目指して～邁進して参ります。

私が大切にしている言葉の一つに“打つ手は無限”という言葉があります。
利用者様、職員、地域の可能性を最大限に活かし、笑顔溢れる地域づくり
をしていきます。

皆様と一緒に心友会を盛り上げていきたいと考えています。ぜひ忌憚
のないご意見をよろしくお願ひいたします。

今後とも心友会をよろしくお願ひいたします。



地域統括管理責任者
高見 正

こどもたちの 笑顔ある未来に向けて

今年度もともみやこ管理者を務めさせていただきます、岩沼圭子です。
毎日、こどもたちの成長には驚くこと、うれしいことがたくさんあり、支援スタッフ一同で情報
を共有しながら、支援を行っております。

新型コロナウィルスの影響により、心友会の利用者様の支援内容も限られてしまうことが多く、
特に親子行事(バーベキュー大会・夏祭り・新年会等)や外出行事が制限されてしまう状態が続き、
悲しい限りです。

しかし、できないことに拘らず、今何ができるのか。今後も感染症対策をしっかりと行いながら、
利用者様が楽しめる企画を考えていきたいと思っています。

そして私は、「令和4年度強度行動障害支援者研修」に参加し、勉強させて
いただいている。利用者様の笑顔ある未来に向けて、都度ひとりひとりの特性に合った活動をスタッフと共に考え、保護者様ともご相談させて
いただきながら、日々実行して参りたいと思いますので、今後とも宜しく
お願ひいたします。



ともみやこ管理者
岩沼 圭子

管理者ご挨拶

利用者様と職員の笑顔で 心豊かな施設づくり

日頃より、ご利用者様をはじめ、ご家族様、地域の皆様、関係者様、多くの方々に温かいご支
援とご協力を頂き、心から御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染防止策にご理解とご協力を頂き、改めて感謝申し上げます。

この度、4月1日付で施設長に就任しました福谷でございます。

施設長に就任し、3か月が過ぎました。法人理念の「安心・安全・共生できる心豊かな施設づく
り」を軸に施設運営をおこなっております。

そうした中、利用者様の暮らしやすい環境と職員の働く環境の整備をすすめております。利
用者様は、職員を頼りにしています。目覚めてから眠るまで傍らにいるの
は職員たちだから。であるならば、まずは職員が健康な笑顔で、気持ちに
ゆとりを持って働けるよう心を配りたいと思います。

人が生きていくための重要な環境は「人」だと考えます。20年の法人
の営みを汚さぬよう頑張ってまいります。今後とも、前施設長同様、変わら
ぬご指導、ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願ひいたします。



社会福祉法人 心友会
しいのみ園 施設長
福谷 章子

法人の将来を考える

しいのみ園ともたかだの管理者をしております、中根慶太と申します。私は、しいのみ園開設
当初からお世話になっており、早いもので20年が過ぎようとしています。思い返せば無我夢中
で駆け抜けた時間ではありましたが、私に成長の機会を与えてくださった、心友会には感謝の
気持ちでいっぱいです。

これからは、法人の基本理念である利用者様の「親亡き後」を見据えた施設づくりが、重要な
時期に入ってきたと感じています。障害者施設での安心・安全な生活が利用者様自身の高齢化
により担保できなくなり、老人施設への移行を余儀なくされている利用者様が多数いること
や、保護者様も高齢化してきていることは目を背けられない事実です。

これらの問題に対応すべく、心友会が老人施設の経営に参画し、知的障
がいを有している方でも、安心して利用できる老人施設を作ることを法人
長期計画に盛り込まれることとなりました。

これからも、利用者様は基より保護者様、地域の皆様から信頼される施
設づくりを目指してまいります。



ともたかだ管理者
中根 廉太

仕事と子育ての両立、魅力ある職場づくり

子育ても大事、仕事も大事。両立できる仕組みを考えます。

しいのみ園では、20代前半から30代後半のスタッフがたくさんいます。誰もが職場の中心的な存在として活躍しており、なくてならない存在となっています。今回の特集では、家庭を持ち子育て真っ只中のスタッフに「仕事と子育ての両立、魅力ある職場づくり。」をテーマに話を聞きました。



安藤 紘里 介護福祉士 保育士

障害者支援施設「しいのみ園」の入所・短期入所・生活介護事業所の運営をまとめる責任者として勤務。夫(しいのみ園の係長)昨年の秋から産休。今年10月職場復帰予定。長男(2歳9ヶ月)次男(8ヶ月)の4人家族。二人の育てに奮闘中。最近次男がつかまり立ちができるようになり、可愛くて仕方がない。



伊藤 玲奈 介護福祉士 保育士

障害者支援施設「しいのみ園」を経て、放課後デイサービス事業所「しいのみ園ともほんだ」で副主事として勤務。夫(障害者支援施設「しいのみ園」で主事として勤務。支援現場のまとめ役的存在。長男(2歳1ヶ月)の3人家族。長男のいやいや期突入で振り回される日々。



シヤン 介護福祉士

2016年フィリピンからEPA事業により介護福祉候補生として障害者支援施設「しいのみ園」に就職。その後、活動班長として生活介護事業所「しいのみ園こころ」に移動。昨年の秋から産休。夫(千葉市内に勤務)長女(8ヶ月)の三人家族。日本での出産、育児に戸惑いもあるが、日々の生活、育児に奮闘中。夫の優しさと長女の笑顔に包まれている。

(インタビュア:福谷)

「テーマ1 産休・産後休暇」

伊藤さん、シヤンさんは 産休後・職場復帰していますが、 産休中のことや復帰後について伺えますか

伊藤 しいのみ園には、産休を取っていた先輩だったので産休が取りやすい環境だったと思います。そして先輩の女性職員も多くいろいろ相談しやすかったです。

シヤン 私の場合EPA制度を利用して就労をはじめたので伊藤さんとは少し環境が違うと思うのですが、

社会福祉法人 心友会

一般事業主行動計画1
社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境を作ることによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにする。
1. 計画期間
令和4年4月1日～令和7年3月31日まで
2. 目標
育児休業を取得しやすい環境作り

一般事業主行動計画2
会議の参加やメンターメンティー制度での面談等でオンライン活用することにより、職員の孤立感・疎外感をなくし、職場にいなくても活躍することができる。
1. 計画期間
令和4年4月1日～令和7年3月31日
2. 目標
オンライン活用によって職場から離れた場でも活躍できる社員を令和7年時点で全職員の50%以上とする

一般事業主行動計画3
育児などを理由に退職した女性が再就職して、その意欲と能力を発揮できるようにするために、次のような行動計画を策定する。
1. 計画期間
令和4年2月1日～令和7年3月31日
2. 目標
計画期間内に再雇用の社員を一人以上採用する。



伊藤 私は、復帰先が、産休前と同じ放課後デイサービス事業所だったのですごくスムーズに仕事に戻れました。違う事業所だと戸惑うこともあったと思うので大変感謝しています。

安藤さん、職場の責任者の立場から職員の産休取得について伺えますか

安藤 はい、まず私は、女性職員、男性職員にかかわらず産休取得してもらいたいと考えています。確かに職員が減ることで補充人員を確保しなければならないのですが、周囲を見回してみればなんとかなるはずです。また、そうした環境にしていかなければいけないと考えています。EPAで就労しているシャンさん達のためにも制度面もよりわかりやすく発信していくかなければなりませんね。

「テーマ2 働きやすい職場の風土」

今後、法人がより働きやすい職場になるために必要なことはどのようなことだと考えていますか

伊藤 子供が発熱したとか、現場に迷惑をかけることがたくさんあるのですが、スタッフの皆さんのご協力で毎日楽しく仕事ができています。チームで連携して支援している雰囲気もあるので仕事も子育ても繋がっているのですね。当たり前ですが皆さんが協力すること、そしてそれが知恵を出し合える環境作りが大切だと思います。



同じEPAの友人に産休を取った人もいていろいろなことを教えてもらいました。それでもフィリピンと日本では習慣も制度も違うのでとても苦労しました。

福谷 そうでしょうね、日本での出産は不安ばかりだったでしょう。

シャン はい。それでもしいのみ園にはEPAの担当職員のかたがいてたくさんフォローをして頂きました。

伊藤 職場復帰して気づいたのですが、育児のストレスが仕事することで切り替えができるというかちょっと発散になっているかもしれません。

シャン そうですね、私もそう思います。私は産休中なのですが、一時的に放課後デイサービス事業所でアルバイトという形で就労させていただいている。もともと子供が好きだったので児童の皆さんと接しながら楽しく働けています。そういう形で復帰して良かったと思えた点が4つありました。一つは先ほど伊藤さんがおっしゃった育児のストレスが仕事することで切り替えになっているという点です。二つ目は、やはり経済的にも助かります。三つ目は、日本語でのコミュニケーションが多くなるので日本語の勉強にもなります。産休中はあまり日本語で会話をしないなかったのでちょっと日本語を忘れていました。そして、四つ目は、パパと子供が接する機会が多くなった点です。パパにも子育ての大変さが少しわかってもらっていると思います。(笑)

福谷・伊藤 それは良かったですね。子育ては大変ですから(笑)

シャン やはりコミュニケーションが大切だと思います。勉強して日本語を覚えてまだまだわからないことがあります。復帰した事業所では、職員同士の声の掛け合いがとても多くて積極的なコミュニケーションができていると思いました。静かな仕事場もいいですが、元気な声が弾んでいるところの方が、活気があってより働きやすくなっています。

安藤 そうですね、私もそう思います。それにワークライフバランス*も大切じゃないでしょうか。『仕事』と

新人紹介



安藤さんへ伺いたいのですが、職員が働きやすい職場にすることだけでなく利用者様が安心して生活し暮らしていく施設にしていかなければなりませんが、こうした点はどのように考え、又、取り組みしているのでしょうか

安藤 今年度4月にしいのみ園は、開所20年になりますが、開所以来、利用者様ひとり一人のかけがえのない人生に寄り添いながら支援を行なってきました。法人の基本理念の中に「安心・安全・共生できる心豊かな施設づくり」とあるように職員が働きやすい職場をめざすとともに利用者の皆様が、安心・安全に暮らせるための取り組みを継続して行なっています。

ウイズコロナの時代ですが、こうした状況の中でも健康管理の面では、利用者様の定期通院と誤薬0の取り組みを行なっています。また、健康管理部を設置し職員のメンタルヘルスチェックなどを実施することで利用者様への質の高い支援の提供に繋げる努力をしています。さらに環境面では、入所者の皆さんだけでなく地域のお子様やお年寄り障がいを有している方が集い、交流できる森になることを目指した「フクロウの共生の森」の整備などを進めています。



特集記事のみ

働きやすい職場づくりには、制度をつくるだけでなく、「皆がお互いを支えている」という意識を共有することが大切です。そのためにはコミュニケーションが大切であることは勿論ですが、風通しの良い環境でなければならないでしょう。一人一人がお互いを尊重する。また働きやすい職場づくりを進めることを通して支援の質の向上につなげ、利用者様が安心して生活し暮らしていく施設にする必要があります。職員の生活の充実と支援の質の向上を連動させて、より良い福祉サービスの提供につなげていけるよう努めてまいります。



【座談会参加者 安藤絵里、伊藤玲奈、シャン、安藤成昭(しいのみ園園長)】

*ワーク・ライフ・バランスの定義とは 政府広報オンラインの定義によると、ワーク・ライフ・バランスとは「働くすべての方が、『仕事』と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった『仕事以外の生活』との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方のこと。仕事がうまくいくと私生活でも心のゆとりを持つことができ、また、私生活が充実することで仕事のパフォーマンスも上がるという好循環を目指します。」

『仕事以外の生活』その両方を充実させる働き方・生き方のことですが。子供の笑顔を見ると仕事にもやる気が出るじゃないですか。子育て以外にも趣味を充実させることやいろんなことがあります。しいのみ園では幅広い年齢層の方々が働いています。子育て期だけではなく一人一人の人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できるような環境を整えていきたいと考えています。

子育て経験を生かして、今後やってみたいことはありますか

シャン EPAの後輩達にも経験したこと教えていかなければなりませんね。それにもっと日本語を勉強して日本の制度を理解できるようになりたいと思います。子供にも日本語の教育を受けさせてあげたいです。私は子供が好きなので、子供との遊びを支援に役立てられたらいいなと考えています。

伊藤 日々子育てに悪戦苦闘しているのですが、そうしたことが、仕事にも生かされているのだと思います。子をもつ親になって利用者様の保護者様の気持ちに寄り添うことが少しきて来たように思います。今後もひとり一人の児童や保護者様に寄り添って行きたいと思います。

お題：自分を動物に例えると○○です [名前 配属先]



岩野 いずみ

しいのみ園 入所 配属

私は人から落ち着いていると言われることが多いです。自分で冷静な性格だと思っているので、その性格を活かして業務に励んでいきたいと思っています。



子安 英斗

しいのみ園 入所 配属

私は、あまり得意な事や強みがありません。なので、仕事や業務に一生懸命取り組むことを心掛けています。



ダイアリー

しいのみ園 入所 配属

犬が大好きです。犬のように、私は忠実で思いやりがあり、友好的です。人々を幸せにし、笑顔にしたいです。新しいことを学び、人生の課題として困難を受け入れたいと思っています。



フレハス

しいのみ園 入所 配属

私は様子を見てから実行するタイプです。初めはゆっくりですが慣れていくにつれ加速していきます。日本では周りの空気に合わせる習性がありますが最終的には自分がしたい風にします。



マリー

しいのみ園 入所 配属

私は強い独立したシングルマザーで、息子にもっと良い未来を与える為に何でもします。世界と混沌を征服できる自分の能力を信じるのをやめないからです。仕事で明るい性格とコミュニケーションをよくとることです。



眞鍋 美千代

しいのみ園 あい 配属

私は穏やかな性格で忍耐力があります。食べることが好きなので新しい料理にチャレンジしたり、食に関する本を読むことが好きです。

進む国際交流



令和3年12月20日にコロナ禍で外出を自粛している外国籍職員の異国での思い出作りと日本の文化に触れる機会になればと考え東京ドイツ村へイルミネーションを見に行く計画を立てました。

移動中のバス内では、心友会に関連するクイズを行いました。まだ日本語に苦労している職員が多いメンバーでしたが、皆で助け合って回答し、全員が楽しんでいる様子でした。

千葉県民なら東京ドイツ村のイルミネーション見学は気軽に行けるイベントですが、外国籍の職員としては移動手段に限りがあり中々参加できるイベントではありません。今回の参加者は、帰路につく集合時間ギリギリまでイルミネーションを楽しんでいました。コロナ禍でも工夫をしてこの様な企画を考えていきたいと思っています。



姜 テミン

社会福祉士
介護福祉士
知的障害者援助専門員

今年度もしいのみ園は、日本福祉施設士会の会員として「福祉QC」活動に積極的に取り組んでいます。